

2020 年度 事業報告



目 次

はじめに.....	1 頁
I. 評価事業.....	3 頁
1. 諸基準の設定及び改定.....	3 頁
2. 機関別認証評価.....	3 頁
3. 専門職大学院認証評価.....	7 頁
4. 分野別評価.....	10 頁
II. 調査研究事業.....	12 頁
1. 大学評価に関する調査研究.....	12 頁
2. 大学評価研究所の活動.....	12 頁
3. 文部科学省の諸審議会等への対応.....	13 頁
4. 所蔵資料のアーカイブズ化への取組み.....	13 頁
III. 国際化事業.....	14 頁
1. 海外の質保証機関との交流.....	14 頁
2. 共同認証.....	14 頁
3. 海外への情報発信及び国際会議への参加.....	14 頁
IV. 法人運営関連事業.....	16 頁
1. 正会員資格判定.....	16 頁
2. 広報活動.....	16 頁
3. 本協会職員及び大学職員等の資質向上に向けた取組み.....	17 頁
4. 本協会の組織体制強化に向けた取組み.....	17 頁
5. 事業サポートの強化.....	17 頁
事業報告の内容を補足する重要な事項.....	18 頁
参考資料 2020（令和2）年度理事会・評議員会・委員会名簿.....	19 頁

はじめに

大学基準協会（以下「本協会」という。）は、その目的を定款第3条に「内外の大学に関する調査研究を行い、会員の自主的努力と相互的援助によって、わが国における大学の質的向上を図るとともに、大学の教育研究活動等の国際的協力に貢献すること」と定めている。そして、定款第4条では、この目的を達成するために、次の事業の実施を掲げている。

- 一 大学の教育研究活動等に関する第三者評価
- 二 大学の質的向上のための大学基準等の設定及び改善並びに活用
- 三 内外の大学に関する資料の収集及び調査並びに研究
- 四 大学の教育研究活動等の改善のための助言及び援助並びに情報の提供
- 五 大学の質的向上に必要な研究会及び協議会等の開催
- 六 大学の教育研究活動等に関する国際間の情報の交換並びに協力
- 七 大学の教育研究活動等に関する資料の刊行
- 八 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

本年度は、上記の目的の下、①第三者評価事業の充実、②大学の質的向上を支援する取組みの実践、③グローバル化への対応、④本協会の組織の整備・強化という基本の方針を設定し、これに基づき以下の通り、4事業領域に亘る事業を多角的に実施した。なお、各種委員会やセミナー等については、WEB会議システムを用いた形式に変更するなど、新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めながら、可能な限り事業計画に基づいて事業を推進した。

I. 評価事業

1. 諸基準の設定及び改定
2. 機関別認証評価
 - (1) 認証評価及び追評価
 - (2) 改善報告書の検討
 - (3) 説明会等の取組み
3. 専門職大学院認証評価
 - (1) 認証評価及び追評価
 - (2) 改善報告書等の検討
 - (3) 重要な変更に対する評価の実施
 - (4) ワークショップ等の取組み
 - (5) 認証評価の開始に向けた準備等
4. 分野別評価
 - (1) 獣医学教育評価
 - (2) 歯学教育評価

II. 調査研究事業

1. 大学評価に関する調査研究

2. 大学評価研究所の活動
3. 文部科学省の諸審議会等への対応
4. 所蔵資料のアーカイブズ化への取組み

III. 国際化事業

1. 海外の質保証機関との交流
2. 共同認証
3. 海外への情報発信及び国際会議への参加

IV. 法人運営関連事業

1. 正会員資格判定
2. 広報活動
3. 本協会職員及び大学職員の資質向上に向けた取組み
4. 本協会の組織体制強化に向けた取組み
5. 事業サポートの強化

評価事業においては、WEB 会議やオンライン実地調査等、従来とは異なる方法で評価を行ったが、これまでと同様に公正かつ妥当な評価結果となるよう、分科会及び委員会で慎重に議論を重ね、評価結果を取りまとめた。また、過年度に実施した評価に対しても、改善報告書の検討を通じて大学等の継続的な改善・向上を支援するよう取り組んだ。

調査研究事業に関しては、「大学評価研究所」を中心に、調査研究プロジェクトを実施するとともに、高大接続や大学の質保証等、特定のトピックに関わる識見を共有する研究大会及び公開研究会を開催した。国際化事業では、国際連携協定に基づき、職員交流研修や学習満足度調査を実施した。また、モンゴルの質保証機関である Mongolian National Council for Assessment and Evaluation (MNCEA) と新たに協力協定を締結した。

法人運営関連事業としては、今年度は、新型コロナウイルスの収束が見えない中、在宅勤務や、オンラインを駆使した業務が不可欠となったため、業務を円滑に遂行するための WEB 会議システムやビジネスチャット等のオンラインツールを導入した。また、職員向けの各種研修会を開催し、高等教育等に関する知識やスキルの向上に努めた。

I. 評価事業

評価事業としては、1. 諸基準の設定及び改定、2. 機関別認証評価、3. 専門職大学院認証評価、4. 分野別評価 の個別事業に取り組んだ。

1. 諸基準の設定及び改定

本協会は、大学の質的向上を図るために、基準委員会において今まで多くの基準を設定し、これらの見直しを定期的に行ってきた。また、各種基準の設定・改定に資するよう、今日の大学教育をめぐる課題等を検討してきた。

本年度は、専門職大学・専門職短期大学に対応した機関別認証評価の実施に向け、昨年度に改定した大学基準及び短期大学基準を踏まえ、実務説明会での説明等を行った。また、専門職大学院に係る基準に関しても、公衆衛生系専門職大学院基準及び法科大学院基準について、それぞれ基準委員会のもとにおいた小委員会で検討し、パブリックコメントを経て改定した。デジタルコンテンツ系専門職大学院基準については、大幅な修正を行わないこととして次期認証評価を迎えることとなった。

また、大学評価研究所において「効果的オンライン教育のあり方と評価基準・視点に関する調査研究」が始まったことも踏まえ、オンライン教育の進展など近時の大学教育を巡る動向を整理し、必要に応じて大学基準等を改定するための審議を行った。

2. 機関別認証評価

本協会は、教育研究活動の質を社会に対して保証し、その改善・向上を継続的に支援するとともに、大学の社会的存在理由を明らかにすることに貢献し、大学の社会に対する説明責任を支援することを目的として、大学評価及び短期大学認証評価を実施している。

(1) 認証評価、再評価及び追評価

2020（令和2）年度は、大学評価に関して39大学から申請があった他、2017（平成29）年度の大学評価で期限付適合となった大学及び2018（平成30）年度の大学評価で判定を保留した3大学から再評価の申請、また、2018（平成30）年度及び2019（令和元）年度にいずれも医学部医学科の不適切な入試によって判定を不適合へ変更した6大学から追評価の申請があった。また、短期大学認証評価に関しては、3短期大学から申請があった。

各評価にあたっては、大学評価委員会及び短期大学評価委員会の下に、各分科会等を設け、書面評価及び実地調査を実施した（「参考資料 2020（令和2）年度理事会・評議員会・委員会 名簿」参照）。

評価体制

種別	委員会	設置分科会	設置数	備考
大学評価	大学評価委員会	大学評価分科会	39	4部会設置
		大学財務評価分科会	1	
		再評価分科会	1	
		追評価分科会	1	
短期大学 認証評価	短期大学評価委員会	短期大学評価分科会	1	
		短期大学財務評価分科会	1	

評価の中心となる上記委員会において、評価方針及び委員会の職務を確認した。また、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、評価者研修セミナーは動画の配信に替えたが、例年と同様、評価の趣旨及び評価方法等について説明するとともに、仮の点検・評価報告書を用いたケーススタディも取り入れた。

各評価では、委員会及び分科会の会合や実地調査についても原則オンラインで実施したが、ビジネスチャットやメーリングリスト等を駆使しながら、公正かつ妥当な評価となるよう、各分科会等及び各委員会等において、慎重に議論を進めた。

評価スケジュール

月	内容等
5月	評価者研修セミナーの実施
6月～8月	各分科会等の開催
9月～10月	実地調査の実施
12月	各評価結果（委員会案）の作成及び申請大学・短期大学への同案提示
2月	各評価結果（委員会案）に対する大学・短期大学からの意見について採否を審議

その結果、以下の39大学を大学基準に、3短期大学を短期大学基準に適合していると認定した。また、再評価の3大学と、追評価の6大学のうち5大学についても、大学基準に適合していると認定した。

2020（令和2）年度 機関別認証評価の結果等 （五十音順）

種別	設置形態	大学名	判定	備考
大学 評価	私立	愛知医科大学	適合	
	私立	愛知学院大学	適合	
	私立	石巻専修大学	適合	
	私立	茨城キリスト教大学	適合	
	私立	岩手医科大学	適合	
	私立	大阪医科大学	適合	
	私立	岡山理科大学	適合	
	私立	沖縄大学	適合	
	私立	関西学院大学	適合	

	私立	関東学院大学	適合	
	私立	久留米大学	適合	
	私立	工学院大学	適合	
	私立	甲南大学	適合	
	私立	駒澤大学	適合	
	私立	産業医科大学	適合	
	私立	四国大学	適合	
	私立	自治医科大学	適合	
	私立	実践女子大学	適合	
	私立	椙山女学園大学	適合	
	私立	仙台白百合女子大学	適合	
	私立	大正大学	適合	
	私立	中部大学	適合	
	公法	都留文科大学	適合	
	私立	東京薬科大学	適合	
	私立	東京理科大学	適合	
	私立	同志社大学	適合	
	私立	鳥取看護大学	適合	
	私立	名古屋商科大学	適合	
	私立	南山大学	適合	
	私立	新潟リハビリテーション大学	適合	
	私立	二松学舎大学	適合	
	私立	姫路大学	適合	
	私立	福岡歯科大学	適合	
	私立	福岡女学院看護大学	適合	
	私立	文京学院大学	適合	
	私立	松山大学	適合	
	公法	山形県立米沢栄養大学	適合	
	私立	龍谷大学	適合	
	私立	早稲田大学	適合	
短期大学 認証評価	公立	川崎市立看護短期大学	適合	
	私立	山形県立米沢女子短期大学	適合	
	公法	龍谷大学短期大学部	適合	

* 「公法」は公立大学法人を指す。

2020（令和2）年度 再評価の結果

種別	設置形態	大学名	判定	備考
再評価	私立	医療創生大学	適合	旧：いわき明星大学
	私立	新潟産業大学	適合	
	私立	文星芸術大学	適合	

2020（令和2）年度 追評価の結果

種別	設置形態	大学名	判定	備考
追評価	私立	金沢医科大学	適合	
	私立	北里大学	適合	
	私立	順天堂大学	適合	
	私立	聖マリアンナ医科大学	不適合	
	私立	東京医科大学	適合	
	私立	福岡大学	適合	

大学基準及び短期大学基準に適合していると認定した47大学及び3短期大学には、結果の通知とともに、認定証及び認定マークを送付した。

また、各評価結果等は、文部科学大臣に報告するとともに、本協会ウェブサイトにおいて全文を公表した。

このほか、短期大学認証評価では、任期満了に伴い、次期短期大学評価委員会委員の選出を行った。

（2）改善報告書の検討

本協会では、大学全体の改善を継続的に支援することを目的としていることから、大学評価及び短期大学認証評価で「適合」と認定した大学・短期大学に対し、各評価結果において提言した「是正勧告」（「改善勧告」）及び「改善課題」（「努力課題」）への対応状況・改善状況を、評価結果を受け取ってから3年後までに改善報告書に取りまとめて提出することを要請している。

本年度は、53大学及び3短期大学から改善報告書が提出された。

これをもとに、各改善報告書検討分科会において検討を行った後、各委員会の議論を経て「改善報告書検討結果（案）」を作成した。また、理事会での審議を経て、53大学及び3短期大学に「改善報告書検討結果」を通知した。なお、第3期の大学評価・短期大学認証評価を受けた改善報告書については、検討結果を公表することになっているため、今年度改善報告書の提出があった大学のうち、第3期の大学評価を受けている1大学については、本協会ウェブサイトにおいて検討結果を公表した。

(3) 説明会等の取組み

本協会では、大学評価及び短期大学認証評価における内部質保証のあり方や、自己点検・評価の実施方法等について、各大学・短期大学に説明する取組みを行っている。

本年度も、以下の通り、実務説明会、スタディー・プログラム及びスタッフ派遣を実施した。

各イベント実施状況

イベント名	時期	内容等	参加者数
大学評価実務説明会	4月	次年度評価への申請を予定している大学を対象に、大学基準が求める内容や内部質保証の考え方、そして評価の申請に向けた準備やスケジュール等を説明するもの。前年度申請校による事例報告も実施。(動画配信)	—
短期大学認証評価実務説明会	4月	次年度評価への申請を予定している短期大学を対象に、短期大学基準が求める内容や内部質保証の考え方、そして評価の申請に向けた準備やスケジュール等を説明するもの。(動画配信)	—
大学・短期大学 スタディー・プログラム	8月、 11月	1回目テーマ：「内部質保証の基本的な意味・考え方と、学部・研究科レベルの点検・評価」、2回目テーマ：「高等教育における質文化の醸成とアカデミック・リーダーの役割」	2日間 計 340名 (165名＋ 175名)
スタッフ派遣	希望に 応じて	将来的に大学評価・短期大学認証評価への申請を予定もしくは検討している大学や短期大学からの要請、あるいは内部質保証について理解を深めたいという大学等の求めに応じて、本協会事務局スタッフを派遣し、個別に説明する。	11大学派遣 (短期大学 はなし)

3. 専門職大学院認証評価

本協会では、専門職大学院の質の保証と向上を目指して、以下の9分野の専門職大学院認証評価事業を運営しており、本年度は3分野の認証評価、3分野の改善報告書等の検討、3分野の重要な変更に対する評価を実施した。

- ① 法科大学院認証評価
- ② 経営系専門職大学院認証評価
- ③ 公共政策系専門職大学院認証評価
- ④ 公衆衛生系専門職大学院認証評価
- ⑤ 知的財産専門職大学院認証評価
- ⑥ グローバル・コミュニケーション系専門職大学院認証評価
- ⑦ デジタルコンテンツ系専門職大学院認証評価
- ⑧ グローバル法務系専門職大学院認証評価
- ⑨ 広報・情報系専門職大学院認証評価

(1) 認証評価

2020（令和2）年度は、3分野9大学院から認証評価の申請があり、分野ごとに設置している認証評価委員会の下に、各分科会を設けた（「参考資料 2020（令和2）年度理事会・評議員会・委員会 名簿」参照）。

評価体制

分野	委員会	設置分科会	設置数
法科	法務系専門職大学院認証評価委員会	改善報告書検討分科会	1
経営系	経営系専門職大学院認証評価委員会	認証評価分科会	7
公共政策系	公共政策系専門職大学院認証評価委員会	認証評価分科会	1
		改善報告書検討分科会	1
公衆衛生系	公衆衛生系専門職大学院認証評価委員会	認証評価委員会	1
デジタルコンテンツ系	デジタルコンテンツ系専門職大学院認証評価委員会	改善報告書検討分科会	1

各委員会にあつては、認証評価の実施に先立ち、本年度の諸方針を策定・確認した。その後、評価者に対するセミナー等をオンデマンド及びWEB会議で開催し、評価の方法・内容や遵守すべき事項などの周知を図った。そして、各分科会により書面評価及び実地調査を実施した。

各分科会による評価作業が終了した後には、公正かつ妥当な評価となるよう、各委員会において慎重に議論を進め、認証評価結果（委員会案）を作成し、申請大学に送付した。つづいて、意見申立の手続を経て、各委員会において認証評価結果（案）を作成した。

評価スケジュール

月	内容等
5月～6月	評価者研修セミナーの実施 (オンデマンドでの資料提供、各分科会でのWEB会議)
7月～9月	各分科会の開催 (メール審議及び各分科会でのWEB会議)
9月～11月	実地調査の実施 (可能な限り現地を訪問することとし、不可能な場合にはオンラインでの面談、施設・授業見学、資料閲覧を実施)
12月	各評価結果（委員会案）の作成及び申請大学院への同案提示
2月	各評価結果（委員会案）に対する大学院からの意見について採否を審議

理事会における審議の結果、9大学院を各専門職大学院基準に適合していると認定した。

2020（令和2）年度専門職大学院認証評価の結果等（五十音順）

種別	設置形態	大学名	判定
経営系	私立	大原大学院大学 会計研究科 会計専攻	適合
	公法	北九州市立大学大学院 マネジメント研究科 マネジメント専攻	適合
	私立	グロービス経営大学院大学 経営研究科 経営専攻	適合
	公法	県立広島大学大学院 経営管理研究科 ビジネス・リーダーシップ 専攻	適合
	私立	事業創造大学院大学 事業創造研究科 事業創造専攻	適合
	公法	兵庫県立大学大学院 会計研究科 会計専門職専攻	適合
	私立	立命館大学大学院 経営管理研究科 経営管理専攻	適合
公共政策系	国立	京都大学大学院 公共政策教育部 公共政策専攻	適合
公衆衛生系	私立	帝京大学大学院 公衆衛生学研究科 公衆衛生学専攻	適合

各専門職大学院基準に適合していると認定した9大学院に対しては、それぞれ認証評価結果を通知するとともに、認定証及び認定マークを送付した。また、認証評価結果に関しては、文部科学大臣への報告、マスメディアへの情報提供、本協会ウェブサイトを通じた全文公表を行った。

なお、任期満了に伴い、4委員会（公衆衛生系、グローバル・コミュニケーション系、デジタルコンテンツ系）の委員選出を行った。また、2021（令和3）年度より新規に委員会を設置する広報・情報系についても委員の選出を行った。

（2）改善報告書等の検討

本協会では、専門職大学院の改善を継続的に支援するために、認証評価終了後、主として下記の2つの取組みを実施している。

第1に、本協会の専門職大学院認証評価（法科大学院認証評価及び知的財産専門職大学院認証評価を除く。）では、前年度に認証評価を受審した大学院に対して、評価結果に付された提言（「勧告」及び「検討課題」）への今後の対応計画（「改善計画」及び「課題解決計画」）についてのプレゼンテーションを求め、当該大学院と認証評価委員会との相互対話を通じて、より良い改善・改革の方策を模索することを目指している。本年度は、各委員会において、2019（令和元）年度に認証評価を実施した専門職大学院（経営：8校、公共：1校）によるプレゼンテーションが実施され、その後に質疑応答・意見交換を行った。

第2に、適合認定を受けた大学院に対して、原則として認証評価が終了してから2年が経過した後に、認証評価結果で付された提言事項にかかる改善報告書の提出を求め、その検討を行っている。本年度は、2017（平成29）年度に認証評価を実施した専門職大学院（法科：2大学院、公共政策：1大学院、デジタルコンテンツ系：1大学院）から改善報告書の提出があり、改善報告書検討分科会を設けて、この検討作業を行った。これらの検討作業の結果は、いずれも理事会の審議を経て確定した後、各大学院に通知した。

なお、2019（令和元）年度に認証評価（追評価）を実施した1経営系専門職大学院に関しては、適合と認定したものの、問題を十全に改善につなげるため、その改善に向けた状況を取りまとめた報告書を提出するよう要請していた。本年度、当該専門職大学院より、報告書及び関係資料の提出及び委員会における改善計画・改善状況の報告（プレゼンテーション）があり、経営系専門職大学院認証評価委員会において検討を行った結果、問題は概ね改善がなされたものと判断され、ゆえに次年度以降の再提出は求めないこととした。

（3）重要な変更に対する評価の実施

各認証評価機関は、専門職大学院認証評価の制度下において、評価実施後に当該大学院の教育課程又は教員組織に重要な変更があった場合、その内容を把握するとともに、公表の必要があると認められる場合には、認証評価結果への付記等の措置を講じることが求められている。

本年度は、各専門職大学院（法科：5校、経営：2校、公共：2校）から本件に係る届出があり、各委員会において検討を行った。その結果については、認証評価結果への付記事項として取りまとめたうえで、当該大学院に通知し、文部科学大臣に報告するとともに、本協会ウェブサイトを通じて公表した。

（4）ワークショップ等の取組み

本協会の専門職大学院認証評価では、評価実施以外にワークショップやシンポジウム等を開催することとしている。こうしたイベントは、当該分野の専門職大学院の活性化や、知名度の向上、優れた取組みの共有、関連業界との連携などを目的としたものである。

本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から、従来のワークショップ方式では開催できなかったこと、各大学院における授業方法の変更等により、企画を十分に行えなかったこと、また登壇者を確保することが難しいと委員会において考えたことにより、次年度の開催へと見送ることとした。なお、経営系専門職大学院認証評価委員会、公衆衛生系専門職大学院認証評価委員会のそれぞれにおいて、2021（令和3）年度内にワークショップを開催する方向で、企画に関する意見交換を行った。

4. 分野別評価

本協会では、専門職大学院認証評価以外の分野別の教育評価事業として、2017（平成29）年度より獣医学教育評価を実施している。また、本年度は2021（令和3）年度より新たに開始する歯学教育評価の始動に向けて準備を行った。

（1）獣医学教育評価

本年度は、獣医学教育評価の申請はなかった。そのため、事務局にて点検・評価報告書のワークシート等で改善が必要な点を選定し、第2期（2024（令和6）年度）からの評価に生

かすべく準備を行った。

なお、任期満了に伴い、獣医学教育評価委員会の委員選出を行った。

(2) 歯学教育評価

歯学教育評価準備委員会を設置し、評価基準の策定及び評価方法の検討を行った。評価基準の策定においては、同準備委員会のもとに歯学教育評価準備ワーキンググループを設け、検討を行った。2020（令和2）年3月～6月にかけて歯学教育に関する基準（案）を策定し、同案についてのパブリックコメントを6月～7月にかけて募集した後、意見を反映した基準（案）を基準委員会及び理事会にて審議・承認した。

また、評価体制・評価方法についても準備委員会において検討を行い、「分野別評価に関する規程」の制定等や「歯学教育評価ハンドブック」の策定を行った。これらについても、理事会にて審議・承認のうえ、2021（令和3）年2月に歯学教育に関する基準とともに、本協会ホームページにて公表した。

なお、2021（令和3）年度からの歯学教育評価開始に向けて、歯学教育評価委員会の委員選出を行った。

II. 調査研究事業

本年度の調査研究は、1. 大学評価に関する調査研究、2. 大学評価研究所の活動、3. 文部科学省の諸審議会等への対応、4. 所蔵資料のアーカイブズ化への取組みを中心として事業を実施した。

1. 大学評価に関する調査研究

前年度に認証評価を受審した大学に対して、「第3期大学評価の有効性に関する調査」(アンケート調査)を行った。また、大学評価委員会委員、分科会委員登録者及び財務分科会委員登録者を対象として、2021(令和3)年3月に、「第3期の大学評価を適切に行うには～これまでの経験を踏まえて～」をテーマとする大学評価シンポジウムを開催した(参加者:335名)。

なお、2020(令和2)年10月に、正会員校の学長や副学長を主な対象とする学長セミナーを、「変革の時代における大学—ポストコロナを見据えて—」をテーマに開催した。これは、新型コロナウイルス問題を受けて、当初の2020(令和2)年2月開催予定から延期し、オンライン形式で実現したものである(参加者:219名)。

2. 大学評価研究所の活動

本年度は、昨年度に引き続いて「達成度評価のあり方に関する調査研究」を進め、国内のアンケート調査及び6大学に対する聴き取り調査を行った。また、大学評価研究所の新しいプロジェクトとして「効果的オンライン教育のあり方と評価基準・視点に関する調査研究」を開始し、アンケート調査による現況調査等を実施した。

大学評価研究所によるイベントとしては、定期研究会としての公開研究会2回と研究所大会1回を催した。公開研究会は、「高大接続の理想と現段階」と「大学の質保証の行方を考える」をテーマに開催し、研究発表だけでなく参加者を交えた意見交換等を行った(それぞれ参加者:212名、399名)。研究所大会は、「学習成果を巡る今とこれから—達成度評価のあり方を問う—」をテーマとしたもので、「達成度評価のあり方に関する調査研究」の中間報告として関係者と情報共有し意見を交わす機会とした(参加者数:400名)。

冊子等の刊行としては、まず、大学評価研究所の紀要である『大学評価研究』第19号と『大学職員論叢』第9号を刊行した。『大学評価研究』に関しては、2021(令和3)年度に刊行する第20号の原稿募集を行い制作に入った。刊行した冊子等は、一般に有料頒布するとともに、正会員及び賛助会員各校にも送付した。また、第16号のJUA選書となる『教学マネジメントと内部質保証の実質化』を刊行し、わが国の高等教育界における議論の深化に寄与した。

2020（令和2）年度大学評価研究所関連刊行物一覧

名称	刊行時期	部数
『大学評価研究』（第19号）	2020年10月	1,700部
『大学職員論叢』（第9号）	2021年3月	1,650部
『教学マネジメントと内部質保証の実質化』	2021年3月	1,300部

3. 文部科学省の諸審議会等への対応

本年度は、意見書を取りまとめて提出した例はなかったが、9月に文部科学省担当官の求めに応じて面談し、認証評価制度の改革に関わる意見交換を行った。

4. 所蔵資料のアーカイブ化への取組み

本協会が所蔵する戦後改革期以降の資料について、多くの研究者が研究資料として活用できるよう、その体系的整備を進めており、本協会ウェブサイトの会員専用ページにおいて公開した。本年度は、第三次法人化文書（1974（昭和49）年～1997（平成9）年の資料）についてリスト・目録を公開したほか、1998（平成10）年以降の文書について撮影とリスト・目録作りを行った。くわえて、本協会に保管されていた資料で未整理であったものの開封作業を進め、すでに撮影やリスト化・目録化したものとの重複を点検しつつアーカイブ化の作業を行った。

このほか、外部からの閲覧希望に適宜対応し、資料の有用な活用を図った。

Ⅲ. 国際化事業

本年度の国際化事業については、1. 海外の質保証機関との交流、2. 共同認証、3. 海外への情報発信及び国際会議への参加を中心として、事業を実施した。

1. 海外の質保証機関との交流

協力協定を締結している台湾評鑑協会 (TWAEA: Taiwan Assessment and Evaluation Association) 及びタイの全国教育基準・質評価局 (ONESQA: Office for National Education Standards and Quality Assessment) との連携協定に基づき、合同職員研修を6～7月、12月に開催した。本年度は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大のため、WEB会議システムを利用し実施した。なお、12月の研修には、昨年度MOUを締結したベトナム国家大学ホーチミン校教育評価センター (VNU-HCM CEA) を招待し、4機関で意見交換を行った。さらに、この協定に基づき、日本・台湾・タイの大学生を対象に、学習満足度に関する調査を行い、「台湾・日本・タイ 大学生学習成果と満足度調査報告書」として取りまとめ、調査協力大学に対して同報告書を送付し、本協会ウェブサイト(会員専用ページ)に公表した。

モンゴルの質保証機関であるMongolian National Council for Assessment and Evaluation (MNCEA)と2020(令和2)年11月に協力協定を締結した。また、韓国大学教育協議会 (Korean Council for University Education: KUCE) ・韓国大学評価院 (Korean University Accreditation Institute: KUAI) との協力協定、TWAEA及びONESQAとの3機関連携協定をそれぞれ更新した。

このほか、WEB会議システムを利用し、TWAEAとONESQAとは、新型コロナウイルス感染症対策への各機関の評価における取組みや共同認証等の意見交換を定期的実施した。また、マレーシア資格機構 (Malaysia Qualifications Agency: MQA) とも、バーチャル実地調査に関する意見交換を6月に行った。

2. 共同認証

台湾評鑑協会との共同認証プロジェクトに関しては、今年度は日本及び台湾いずれも申請がなかったが、ONESQAより、タイの大学も評価が受けられるよう、本プロジェクトへの参画の申し出があり、両機関の理事会にて承認された。COVID-19の感染状況を踏まえながら、タイの大学の試行評価を実施することが3機関で合意された。

3. 海外への情報発信及び国際会議への参加

海外への情報発信に関して、2019(令和元)年度の各評価結果の概要を取りまとめた英文資料を作成し、本協会が加盟しているINQA AHE (International Network for Quality Assurance Agencies in Higher Education: 高等教育質保証機関国際ネットワーク)、APQN (Asia-Pacific Quality Network: アジア太平洋質保証ネットワーク)、CHEA (Council for Higher Education Accreditation: 高等教育アクリディテーション協議会) のCIQG及びAAPBS

(Association of Asia-Pacific Business School : アジア太平洋ビジネススクール協会) やMOU締結機関に送付した。また、TWAEA及びONESQAとの合同職員研修及び共同学生調査に関する記事がINQAAHEのBulletinに掲載された。このほか、基準の改定に伴い、大学基準をはじめ、各認証評価基準の英訳版を改訂し、大学評価の「点検・評価項目」「評価の視点」「評価者の観点」の英訳版を作成し、本協会ウェブサイト(英語サイト)に掲載した。

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大のため、APQNの年次総会は次年度に延期となった。INQAAHE、CHEAの年次総会はオンライン開催であったが、時差の関係上参加を見送った。しかし、各ネットワーク主催のウェビナーに参加し、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえた各国の大学評価の状況やオンライン教育の評価のあり方等についての情報収集を行った。

IV. 法人運営関連事業

本年度は、当該事業として、1. 正会員資格判定、2. 広報活動、3. 本協会職員及び大学職員等の資質向上に向けた取組み、4. 本協会の組織体制強化に向けた取組み、5. 事業サポートの強化に取り組んだ。

1. 正会員資格判定

本年度は、3大学（中部大学、名古屋商科大学及び鳥取看護大学）より正会員への加盟申請がなされ、大学評価の結果、それぞれ新たに正会員への加盟が認められた。また、正会員大学同士の統合について（大阪医科大学及び大阪薬科大学）、両大学からの届出に基づき理事会において審議し、正会員資格の継続が認められた。なお、正会員資格判定委員会が審議を行うべき案件は発生しなかった。

2. 広報活動

本年度は、7月、11月及び3月に広報委員会を開催し、広報誌『じゅあ J U A A』の構成や、今後取り組むべき課題などについて審議した。その審議結果に基づき実施した具体的な活動は、下記の通りである。

まず、以下の通り、事業の報告・計画や財務、会員、組織等に関する情報を取りまとめた『会報』、及び広報誌『じゅあ J U A A』の刊行を行った。各印刷物は、会員大学や関係機関等に送付するとともに、『じゅあ J U A A』は刊行後すみやかに本協会ウェブサイトで公開した。

2020（令和2）年度広報関連刊行物一覧

名称	刊行時期	部数	内容
『会報』（第102号）	2020年9月	7,700部	定款、事業報告・事業計画、決算・予算書類、会員、組織等
『じゅあ J U A A』（第65号）	2020年9月	58,000部	巻頭言、高等教育関連記事、諸活動の報告、書評等
『じゅあ J U A A』（第66号）	2021年3月	56,000部	巻頭言、評価結果関連記事、高等教育関連記事、諸活動の報告、書評等

つぎに、広報委員会において近年複数回検討してきた広報戦略を策定した。情報機器及び通信技術等の急速な普及、進歩により、情報発信の方法も多様化していることから、新たな広報戦略では、大学関係者及び高等教育に関心を持つ者（例えば、高等学校や企業等の関係者）に向けて、より最適なツールを選択し情報を発信していくこととした。

さらに、策定した広報戦略に基づき、SNS（Social Networking Service）を利用した情報提供の充実に向けて、新たなウェブメディアを構築することとし、次年度からの配信を目指して内容等の検討を行った。

3. 本協会職員及び大学職員等の資質向上に向けた取組み

本協会職員と大学職員等（研修員¹及び本協会での研修修了者）とが交流し、国内外の高等教育を取り巻く諸課題について互いに研究することを目的とした「大学職員等と大学基準協会職員との合同研修会」を1月に開催した。本年度は、「質保証の国際通用性を考える」というテーマの下、大学研究者による基調講演、本協会事務局からの国際化事業に関する報告、大学からの事例報告等を行った（参加者：52名）。なお、本年度は、上記合同研修会を、職員の知識・技能を高めることを目的として実施している局内職員研修会も兼ねて行った。このほか、OJT（On-the-Job Training）のみでは修得することが困難なスキルを涵養することを目的として、人材育成・支援会社が提供する研修プログラムに参加した。

4. 本協会の組織体制強化に向けた取組み

自己点検・評価結果に基づき策定した「2020-2024年度中期計画」に沿って、各事業において取組みを進めた。また、高等教育の情勢に適切に対応した多様な事業を展開するため、事務局人員を補充し、組織運営体制の強化を目指した。本年度に実施した外部評価結果を踏まえ、本協会の中長期戦略を策定し、果たすべき役割を務めていきたい。

本協会は設立以来、国・公・私立を横断した大学団体として、会員制を運営の基盤とし、会員に支えられて自主的・自律的に活動を続けてきた。会員校の発展に資する活動を実施する観点から、本年度も、会員を対象とする各種シンポジウムやセミナー等を実施するとともに、高等教育関連の刊行物の無料配布等を行った。今後、上記、外部評価結果も踏まえ、会員サービスの充実を図る検討を進める。

5. 事業サポートの強化

本年度は新型コロナウイルス感染症が世界中で爆発的な拡大を見せ、本協会においても感染防止策として職員の時差出勤及び在宅勤務を実施し、会議やイベント等についてはWEB開催もしくは延期又は中止とするなど、当初の計画とは異なる形で事業運営を行わざるを得なかった。一方で、そのことにより本来の目的が損なわれることのないよう、ソフト・ハード両面から環境を整え、事業の円滑な実施をサポートした。

具体的には、WEB会議システムの入替及び拡充、コミュニケーションツールとしてのビジネスチャットの活用、VPN利用環境の構築などを行ったほか、既存の通信契約や配線状況を見直し、局内の通信環境を補強したことに加え、各デスクへのアクリル板の設置、2階事務室の拡張工事などを実施した。

¹ 本協会では、正会員大学等に所属する職員を研修員として受け入れ、認証評価制度及び本協会の大学評価システム等について研修を行う「研修員制度」を設けている。研修期間中は、1年間の研修プログラムを通じて、認証評価の実務に携わるだけでなく、高等教育に係る諸問題を取り上げた研修会等に参加する。

事業報告の内容を補足する重要な事項

2020年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しない。

2021（令和3）年6月

公益財団法人 大学基準協会

参考資料 2020年度理事会・評議員会・委員会名簿

(2021年3月31日現在)

1. 理事会

役名	氏名	所属名
会長	永田 恭介	筑波大学
副会長	徳久 剛史	千葉大学
副会長	村田 治	関西学院大学
常務理事	佐藤 光史	工学院大学
常務理事	鈴木 典比古	国際教養大学
常務理事	田中 優子	法政大学
常務理事	山崎 光悦	金沢大学
理事	植木 俊哉	東北大学
理事	植木 朝子	同志社大学
理事	郭 洋春	立教大学
理事	兼子 良夫	神奈川大学
理事	鬼頭 宏	静岡県立大学
理事	芝井 敬司	関西大学
理事	高橋 裕子	津田塾大学
理事	武田 廣	神戸大学
理事	田中 愛治	早稲田大学
理事	塚本 泰司	札幌医科大学
理事	仲谷 善雄	立命館大学
理事	畑山 浩昭	桜美林大学
理事	平塚 浩士	群馬大学
理事	福田 裕穂	東京大学
理事	細井 美彦	近畿大学
理事	益 一哉	東京工業大学
理事	松尾 太加志	北九州市立大学
理事	松本 洋一郎	東京理科大学
理事	南 裕子	神戸市看護大学
理事	村松 隆	宮城教育大学
監事	齋藤 康	元千葉大学
監事	三木 義一	元青山学院大学

2. 評議員会

役名	氏名	所属名
評議員	荒川 一郎	学習院大学
評議員	入澤 崇	龍谷大学
評議員	岩切 正一郎	国際基督教大学
評議員	大澤 敏	金沢工業大学
評議員	川井 伸一	愛知大学
評議員	川上 伸昭	宮城大学
評議員	斎藤 聖美	ジェイ・ボンド東短証券株式会社
評議員	佐藤 雅美	神戸学院大学
評議員	佐野 慶子	佐野公認会計士事務所
評議員	小路 行彦	釧路公立大学
評議員	鈴木 厚人	岩手県立大学
評議員	大六野 耕作	明治大学
評議員	田中 敏宏	大阪大学
評議員	田中 雄二郎	東京医科歯科大学
評議員	寺野 稔	北陸先端科学技術大学院大学
評議員	曄道 佳明	上智大学
評議員	ギャーリ バークレー	西南学院大学
評議員	長谷部 勇一	横浜国立大学
評議員	長谷山 彰	慶應義塾大学
評議員	半藤 英明	熊本県立大学
評議員	福井 直敬	武蔵野音楽大学
評議員	福原 紀彦	中央大学
評議員	三上 貴教	広島修道大学
評議員	矢口 悦子	東洋大学
評議員	安村 仁志	中京大学
評議員	山田 清志	東海大学
評議員	若林 真一	広島市立大学

3. 評議員選定委員会

役名	氏名	所属名
委員	曄道 佳明	上智大学
委員	長谷部 勇一	横浜国立大学
委員	若林 真一	広島市立大学
委員	斎藤 康	元千葉大学
委員	小林 浩	リクルート 『カレッジマネジメント』
委員	水谷 工	読売新聞大阪本社
委員	山下 善久	山下法律事務所

4. 特別顧問・顧問

役名	氏名	所属名
特別顧問	納谷 廣美	元 明治大学学長
顧問	末松 安晴	元 東京工業大学長
顧問	西原 春夫	元 早稲田大学総長
顧問	和田 光史	元 九州大学総長

5. 基準委員会

(1) 基準委員会

役名	氏名	所属名
委員長	圓月 勝博	同志社大学
副委員長	木村 彰方	東京医科歯科大学
委員	新井 泰彦	関西大学
委員	梅原 出	横浜国立大学
委員	大山 耕輔	慶應義塾大学
委員	小名木 明宏	北海道大学
委員	金子 元久	筑波大学
委員	窪田 和美	元龍谷大学短期大学部
委員	熊谷 健一	明治大学
委員	黒田 一雄	早稲田大学
委員	斎藤 聖美	ジェイ・ボンド東短証券株式会社
委員	竹内 比呂也	千葉大学
委員	富田 宏治	関西学院大学
委員	中野 綾美	高知県立大学
委員	半藤 英明	熊本県立大学
委員	藤村 正之	上智大学
委員	藤村 博之	法政大学
委員	村上 賢	麻布大学
委員	柳井 雅人	北九州市立大学
委員	吉井 昌彦	神戸大学

(2) 法科大学院基準検討小委員会名簿

役名	氏名	所属名
主査	大塚章男	筑波大学
委員	小名木明宏	北海道大学
委員	片山直也	慶應義塾大学

(3) 公衆衛生系専門職大学院基準検討小委員会名簿

役名	氏名	所属名
主査	橋本英樹	東京大学
委員	高橋謙造	帝京大学
委員	武林亨	慶應義塾大学
委員	前田秀雄	東京都北区保健所

6. 大学評価

(1) 大学評価委員会

役名	氏名	所属名
委員長	木村 彰方	東京医科歯科大学
副委員長	廣瀬 克哉	法政大学
委員	石崎 規生	東京都立世田谷泉高等学校
委員	石堂 淳	岩手県立大学
委員	稲岡 恭二	同志社大学
委員	大場 昌子	日本女子大学
委員	大日向 輝美	札幌医科大学
委員	片山 英治	野村證券株式会社
委員	加藤 知	関西学院大学
委員	小林 浩	リクルート 『カレッジマネジメント』
委員	駒村 圭吾	慶應義塾大学
委員	佐野 慶子	佐野公認会計士事務所
委員	杉本 和弘	東北大学
委員	中西 純子	愛媛県立医療技術大学
委員	半藤 英明	熊本県立大学
委員	藤村 正之	上智大学
委員	舟川 晋也	京都大学
委員	松山 倫也	九州大学
委員	水谷 工	読売新聞大阪本社
委員	山神 進	立命館アジア太平洋大学
幹事	佐藤 賢一	京都産業大学
幹事	島本 英樹	大阪大学
幹事	白川 優治	千葉大学
幹事	高田 英一	神戸大学
幹事	半田 勝久	日本体育大学

(2) 大学評価分科会

第 1 分科会

役名	氏名	所属名
主査	河原 和夫	東京医科歯科大学
委員	井上 ひとみ	獨協医科大学
委員	小松 美砂	三重県立看護大学
委員	西田 昌司	神戸女学院大学
委員	黒田 幸司	杏林大学

第 2 分科会

役名	氏名	所属名
主査	原田 範行	慶應義塾大学
委員	井出 健治郎	昭和女子大学
委員	吉池 信男	青森県立保健大学
委員	渡辺 徹志	京都薬科大学
委員	住 智明	神戸学院大学

第 3 分科会

役名	氏名	所属名
主査	平栗 健二	東京電機大学
委員	木室 義彦	福岡工業大学
委員	正司 健一	元神戸大学
委員	古川 良治	成城大学
委員	森 正樹	皇學館大学

第 4 分科会

役名	氏名	所属名
主査	阪本 崇	京都橘大学
委員	安藤 雅之	常葉大学
委員	高野 晴代	日本女子大学
委員	福島 裕子	岩手県立大学
委員	奥村 勝巳	淑徳大学

第 5 分科会

役名	氏名	所属名
主査	吉岡 俊正	東都大学
委員	井上 真奈美	山口県立大学
委員	浦田 秀仁	大阪薬科大学
委員	西原 達次	九州歯科大学
委員	齊藤 恵一	東京理科大学

第 6 分科会

役名	氏名	所属名
主査	渡邊 秀臣	高崎健康福祉大学
委員	池田 清子	神戸市看護大学
委員	大槻 眞嗣	藤田医科大学
委員	中村 光江	日本赤十字九州国際看護大学
委員	林 誠司	東邦大学

第 7 分科会

役名	氏名	所属名
主査	杉本 和弘	東北大学
委員	中尾 泰士	北九州市立大学
委員	村上 賢	麻布大学
委員	山本 誠	東京理科大学
委員	手島 秀樹	東京農業大学

第 8 分科会

役名	氏名	所属名
主査	関口 理久子	関西大学
委員	植村 勝慶	國學院大學
委員	小嶋 文博	仙台白百合女子大学
委員	本郷 一夫	元東北大学
委員	安田 政志	帝塚山大学

第 9 分科会

役名	氏名	所属名
主査	駒村 圭吾	慶應義塾大学
委員	高橋 和幸	下関市立大学
委員	竹内 則雄	法政大学
委員	武田 万里子	津田塾大学
委員	林 邦男	東洋大学
幹事	白川 優治	千葉大学

第 10 分科会

役名	氏名	所属名
主査	加藤 知	関西学院大学
委員	進藤 三雄	熊本県立大学
委員	鈴木 一水	神戸大学
委員	三浦 欽也	神戸女学院大学
委員	藤田 由典	関西大学

第 11 分科会

役名	氏名	所属名
主査	赤井 孝雄	杏林大学
委員	大久保 由美子	帝京大学
委員	高 龍秀	甲南大学
委員	山口 光明	広島市立大学
委員	松岡 尚志	創価大学

第 12 分科会

役名	氏名	所属名
主査	中山 実	東京工業大学
委員	渥美 寿雄	近畿大学
委員	小川 和彦	大阪産業大学
委員	川崎 寧史	金沢工業大学
委員	公門 健	西南学院大学
幹事	佐藤 賢一	京都産業大学

第 13 分科会

役名	氏名	所属名
主査	石堂 淳	岩手県立大学
委員	岡本 英男	東京経済大学
委員	久米 篤	九州大学
委員	笹田 裕子	清泉女子大学
委員	江藤 秀昌	熊本学園大学

第 15 分科会

役名	氏名	所属名
主査	松藤 千弥	東京慈恵会医科大学
委員	遠藤 仁司	自治医科大学
委員	大嶺 智子	杏林大学
委員	山田 紀代美	名古屋市立大学
委員	緒方 雅史	獨協大学
幹事	島本 英樹	大阪大学

第 17 分科会

役名	氏名	所属名
主査	當瀬 規嗣	札幌医科大学
委員	佐々木 幾美	日本赤十字看護大学
委員	澁谷 和俊	東邦大学
委員	渡邊 典子	新潟青陵大学
委員	大貫 善久	麻布大学

第 19 分科会

役名	氏名	所属名
主査	大場 昌子	日本女子大学
委員	越智 百枝	愛媛県立医療技術大学
委員	古川 秀夫	龍谷大学
委員	吉岡 昌紀	清泉女子大学
委員	植村 亜由美	フェリス女学院大学

第 21 分科会

役名	氏名	所属名
主査	舟川 晋也	京都大学
委員	筒井 琢磨	皇學館大学
委員	中村 信次	日本福祉大学
委員	堀 潤之	関西大学
委員	恒川 孝司	名古屋外国語大学

第 23 分科会

役名	氏名	所属名
主査	半藤 英明	熊本県立大学
委員	大森 いさみ	武庫川女子大学
委員	寺澤 浩樹	文教大学
委員	松葉口 玲子	横浜国立大学
委員	嶋田 一幸	公立鳥取環境大学

第 14 分科会

役名	氏名	所属名
主査	山極 伸之	佛教大学
委員	在間 敬子	京都産業大学
委員	鈴木 元	熊本県立大学
委員	寺嶋 正明	神戸女学院大学
委員	鈴木 正也	愛知大学

第 16 分科会

役名	氏名	所属名
主査	中嶋 真也	駒澤大学
委員	寺田 貴子	活水女子大学
委員	林 ひろみ	東邦大学
委員	武藤 伸明	静岡県立大学
委員	長谷川 順子	佛教大学

第 18 分科会

役名	氏名	所属名
主査	岩野 雅子	山口県立大学
委員	古賀 信幸	中村学園大学
委員	松尾 直昭	就実大学
委員	松本 すみ子	東京国際大学
委員	斎藤 宏充	同志社女子大学

第 20 分科会

役名	氏名	所属名
主査	下山 昭夫	淑徳大学
委員	坂田 昌弘	静岡県立大学
委員	戸田 雅美	東京家政大学
委員	名畑 嘉則	藤女子大学
委員	田中 俊介	共立女子大学

第 22 分科会

役名	氏名	所属名
主査	林 忠行	京都女子大学
委員	池上 恭子	熊本学園大学
委員	猪股 俊光	岩手県立大学
委員	走井 洋一	東京家政大学
委員	石井 富江	中央大学

第 24 分科会

役名	氏名	所属名
主査	白幡 晶	城西大学
委員	泉 進	神奈川大学
委員	賀川 義之	静岡県立大学
委員	中村 豊	新潟薬科大学
委員	朝川 俊二	日本福祉大学

第 25 分科会

役名	氏名	所属名
主査	山崎 岳	広島大学
委員	秋葉 聡	京都薬科大学
委員	西山 信好	兵庫医療大学
委員	花崎 知則	立命館大学
委員	長越 暁子	新潟薬科大学
幹事	高田 英一	神戸大学

第 26 分科会

役名	氏名	所属名
主査	藤村 正之	上智大学
委員	狩野 徹	岩手県立大学
委員	中 裕史	南山大学
委員	花田 洋一郎	西南学院大学
委員	田島 克美	明治大学

第 27 分科会

役名	氏名	所属名
主査	中西 純子	愛媛県立医療技術大学
委員	阿久津 洋巳	新潟リハビリテーション大学
委員	中野 綾美	高知県立大学
委員	姫野 稔子	日本赤十字九州国際看護大学
委員	佐藤 英明	聖路加国際大学

第 28 分科会

役名	氏名	所属名
主査	肥塚 浩	立命館大学
委員	神立 孝一	創価大学
委員	野谷 啓二	神戸大学
委員	増山 隆	城西大学
委員	和田 満	桜美林大学

第 29 分科会

役名	氏名	所属名
主査	伊鹿倉 正司	東北学院大学
委員	大類 久恵	津田塾大学
委員	高嶋 裕一	岩手県立大学
委員	前田 直樹	関東学院大学
委員	菅谷 寧	立教大学

第 30 分科会

役名	氏名	所属名
主査	黒澤 隆夫	北海道医療大学
委員	河瀬 雅紀	京都ノートルダム女子大学
委員	櫻井 宏明	藤田医科大学
委員	仙石 泰仁	札幌医科大学
委員	高瀬 恵治	聖望学園
幹事	半田 勝久	日本体育大学

第 31 分科会

役名	氏名	所属名
主査	山神 進	立命館アジア太平洋大学
委員	河野 公洋	岐阜聖徳学園大学
委員	鈴木 健司	同志社女子大学
委員	福嶋 秩子	新潟県立大学
委員	草福 弘樹	大阪経済大学

第 32 分科会

役名	氏名	所属名
主査	大日向 輝美	札幌医科大学
委員	岡田 龍樹	天理大学
委員	鎌倉 やよい	日本赤十字豊田看護大学
委員	澤野 由紀子	聖心女子大学
委員	鈴木 英二	北海道医療大学

第 33 分科会

役名	氏名	所属名
主査	一戸 達也	東京歯科大学
委員	木戸 隆宏	佛教大学
委員	西村 英紀	九州大学
委員	二藤 彰	鶴見大学
委員	菅原 光則	神奈川歯科大学

第 34 分科会

役名	氏名	所属名
主査	角濱 春美	青森県立保健大学
委員	坂原 明	聖カタリナ大学
委員	中平 浩人	新潟青陵大学
委員	村上 好恵	東邦大学
委員	鹿沼 行央	東京家政大学

第 35 分科会

役名	氏名	所属名
主査	安田 俊一	松山大学
委員	大橋 靖史	淑徳大学
委員	岡村 太郎	千葉県立保健医療大学
委員	高梨 芳郎	名古屋外国語大学
委員	勝野 友之	大阪産業大学

第 36 分科会

役名	氏名	所属名
主査	二宮 正人	北九州市立大学
委員	朝比奈 英夫	京都光華女子大学
委員	太田 幸治	愛知大学
委員	片岡 洋行	就実大学
委員	加藤 高明	名古屋学院大学

第 37 分科会

役名	氏名	所属名
主査	古河 幹夫	長崎県立大学
委員	井上 浩一	駒沢女子大学
委員	竹中 康之	神戸松蔭女子学院大学
委員	滑川 道人	埼玉県立大学
委員	田島 光則	日本女子大学

第 38 分科会

役名	氏名	所属名
主査	松山 倫也	九州大学
委員	禿 あや美	跡見学園女子大学
委員	川上 哲太郎	東海大学
委員	水谷 正大	大東文化大学
委員	佐々木 貴之	成城大学

第 39 分科会

役名	氏名	所属名
主査	稲岡 恭二	同志社大学
委員	佐藤 龍子	龍谷大学
委員	田村 大樹	北九州市立大学
委員	辻原 万規彦	熊本県立大学
委員	石坂 和幸	立命館大学

(3) 再評価分科会

役名	氏名	所属名
主査	北村和夫	聖心女子大学
委員	小塚直樹	札幌医科大学
委員	向井秀忠	フェリス女学院大学
委員	鈴木弘一	法政大学

(4) 追評価分科会

役名	氏名	所属名
主査	清水重臣	東京医科歯科大学
委員	木谷晋市	関西大学
委員	吉田謙一郎	獨協医科大学
委員	佐藤徹	龍谷大学

(5) 大学財務評価分科会

役名	氏名	所属名
主査	廣瀬克哉	法政大学
委員	尾浪英人	学習院大学
委員	佐野慶子	佐野公認会計士事務所
委員	徳田守	金沢工業大学
委員	豊田耕三	立命館大学
委員	松本香	公認会計士事務所 松本香事務所
委員	吉田和生	名古屋市立大学

大学財務評価分科会 国・公立大学部会

役名	氏名	所属名
主査	吉田和生	名古屋市立大学
委員	杉本裕	筑波大学
委員	福田直史	高知医科大学

大学財務評価分科会 私立大学部会

第1部会

役名	氏名	所属名
主査	徳田守	金沢工業大学
委員	白井久己	東邦大学
委員	永田義裕	北里大学
委員	平井雪恵	立教大学

第 2 部会

役 名	氏 名	所 属 名
主 査	豊 田 耕 三	立 命 館 大 学
委 員	大 庭 慎 二	早 稲 田 大 学
委 員	坂 本 康 浩	関 西 大 学
委 員	真 井 誠	立 正 大 学

第 3 部会

役 名	氏 名	所 属 名
主 査	尾 浪 英 人	学 習 院 大 学
委 員	大 寺 将 史	関 西 学 院 大 学
委 員	平 山 崇	西 南 学 院 大 学
委 員	山 本 真 之	津 田 塾 大 学

(5) 改善報告書検討分科会

役 名	氏 名	所 属 名
主 査	堀 井 祐 介	金 沢 大 学
委 員	栗 田 啓 子	東 京 女 子 大 学
委 員	河 原 宣 子	京 都 橘 大 学
委 員	野 澤 康	工 学 院 大 学
委 員	花 田 昌 宣	熊 本 学 園 大 学
委 員	岡 部 雅 人	岡 部 公 認 会 計 士 事 務 所
委 員	望 月 肇	工 学 院 大 学

7. 短期大学認証評価

(1) 短期大学評価委員会

役名	氏名	所属名
委員長	鬼頭 宏	静岡県立大学短期大学部
副委員長	窪田 和美	元龍谷大学短期大学部
委員	浅木森 和夫	元神戸女子短期大学
委員	安達 励人	倉敷市立短期大学
委員	雨宮 照雄	元三重短期大学
委員	木村 麻衣子	武庫川女子大学短期大学部
委員	坂元 昇	川崎市立看護短期大学
委員	頭師 暢秀	近畿大学短期大学部
委員	中里 武司	岩手県ふるさと振興部学事振興課
委員	中村 浩二	株式会社 進研アド
委員	並木 俊恭	神奈川県立大和南高等学校
委員	藤井 裕子	神戸教育短期大学
委員	山田 賢治	日本大学短期大学部
委員	吉山 尚裕	大分県立芸術文化短期大学
委員	渡辺 孝章	鶴見大学短期大学部

(2) 短期大学評価分科会

第 1 分科会

役名	氏名	所属名
主査	安達 励人	倉敷市立短期大学
委員	浅木森 和夫	元神戸女子短期大学
委員	河合 まゆみ	藍野大学短期大学部
委員	神崎 大介	大分県立芸術文化短期大学

第 2 分科会

役名	氏名	所属名
主査	山田 賢治	日本大学短期大学部
委員	長谷川 美貴子	淑徳大学短期大学部
委員	藤井 裕子	神戸教育短期大学
委員	本橋 明彦	相模女子大学短期大学部

第 3 分科会

役名	氏名	所属名
主査	吉山 尚裕	大分県立芸術文化短期大学
委員	木村 麻衣子	武庫川女子大学短期大学部
委員	頭師 暢秀	近畿大学短期大学部
委員	原田 久仁一	静岡県立大学

(3) 短期大学財務評価分科会

役名	氏名	所属名
主査	雨宮 照雄	元三重短期大学
委員	大日方 清剛	上智大学短期大学部
委員	永岩 尊暢	大月短期大学

(4) 短期大学改善報告書検討分科会

役名	氏名	所属名
主査	窪田 和美	元龍谷大学短期大学部
委員	坂元 昇	川崎市立看護短期大学
委員	渡辺 孝章	鶴見大学短期大学部

8. 法務系専門職大学院認証評価

(1) 法務系専門職大学院認証評価委員会

役名	氏名	所属名
委員長	大塚 章男	筑波大学
副委員長	小名木 明宏	北海道大学
委員	荒木 一郎	横浜国立大学
委員	上田 廣一	上田廣一法律事務所
委員	加嶋 良行	株式会社ルミネ
委員	鹿野 菜穂子	慶應義塾大学
委員	川口 美貴	関西大学
委員	小久保 孝雄	京都大学
委員	鈴木 謙也	司法研修所
委員	高倉 成男	明治大学
委員	富井 幸雄	首都大学東京
委員	中川 深雪	中央大学
委員	本庄 武	一橋大学
委員	丸山 謙一	読売新聞東京本社
委員	三沢 英嗣	日本弁護士連合会

(2) 法科大学院認証評価改善報告書検討分科会

役名	氏名	所属名
主査	富井 幸雄	東京都立大学
委員	中川 深雪	中央大学
委員	本庄 武	一橋大学

9. 経営系専門職大学院認証評価

(1) 経営系専門職大学院認証評価委員会

役名	氏名	所属	等
委員長	藤村博之	法政大学	
副委員長	横山研治	立命館アジア太平洋大学	
委員	斎藤聖美	ジェイ・ボンド東短証券株式会社	
委員	佐藤智恵	日本ユニシス株式会社 社外取締役	
委員	佐藤善信	関西学院大学	
委員	澤田正	兵庫県立大学	
委員	鈴木竜太	神戸大学	
委員	関口和一	株式会社MM総研代表取締役所長、 元日本経済新聞社論説委員	
委員	高田仁	九州大学	
委員	高橋大志	慶應義塾大学	
委員	高橋文郎	青山学院大学	
委員	竹田陽子	東京都立大学	
委員	中村博	中央大学	
委員	橋本正洋	東京工業大学	
委員	藤森義明	CVC アジア・パシフィック ジャパン株式会社	
委員	松本敏史	早稲田大学	
委員	山崎知巳	東京理科大学	
委員	山田久	株式会社 日本総合研究所	
委員	吉村孝司	明治大学	
委員	米山祐司	北海道大学	

(2) 経営系専門職大学院認証評価分科会

第 1 分科会

役名	氏名	所属	名
主査	米山祐司	北海道大学	
委員	大西清彦	玉川大学	
委員	小澤義昭	桃山学院大学	
委員	澤田正	兵庫県立大学	

第 2 分科会

役名	氏名	所属	名
主査	鈴木竜太	神戸大学	
委員	大滝精一	大学院大学至善館	
委員	小寺倫明	兵庫県立大学	
委員	関庚炫	香川大学	

第 3 分科会

役名	氏名	所属名
主査	佐藤善信	関西学院大学
委員	鈴木智弘	信州大学
委員	高橋文郎	青山学院大学
委員	野田稔	明治大学
委員	目代武史	九州大学

第 4 分科会

役名	氏名	所属名
主査	竹田陽子	東京都立大学
委員	成生達彦	同志社大学
委員	森田洋	横浜国立大学
委員	山崎知巳	東京理科大学

第 5 分科会

役名	氏名	所属名
主査	高橋大志	慶應義塾大学
委員	Nguyen Huu Phuc	山口大学
委員	三宅将之	日本工業大学
委員	山下貴子	同志社大学

第 6 分科会

役名	氏名	所属名
主査	吉村孝司	明治大学
委員	奥村陽一	立命館大学
委員	松田陽一	岡山大学
委員	松本敏史	早稲田大学

第 7 分科会

役名	氏名	所属名
主査	高田仁	九州大学
委員	猪口純路	小樽商科大学
委員	貝瀬徹	兵庫県立大学
委員	青沼君明	明治大学

10. 公共政策系専門職大学院認証評価

(1) 公共政策系専門職大学院認証評価委員会

役名	氏名	所属名
委員長	長 畑 誠	明治大学
副委員長	戸 澤 英 典	東北大学
委員	秋 山 信 将	一橋大学
委員	小 川 忠	跡見学園女子大学
委員	小 川 光	東京大学
委員	奥 和 義	関西大学
委員	窪 田 好 男	京都府立大学
委員	武 市 玲 子	東京都人事委員会
委員	建 林 正 彦	京都大学
委員	西 浩 明	人事院人材局
委員	深 尾 昌 峰	龍谷大学
委員	丸 山 剛 司	中央大学
委員	宮 脇 淳	北海道大学
委員	山 田 治 徳	早稲田大学

(2) 公共政策系専門職大学院認証評価分科会

役名	氏名	所属名
主 査	宮 脇 淳	北海道大学
委員	秋 山 信 将	一橋大学
委員	奥 和 義	関西大学
委員	丸 山 剛 司	中央大学

(3) 改善報告書検討分科会

役名	氏名	所属名
主 査	窪 田 好 男	京都府立大学
委員	小 川 光	東京大学
委員	建 林 正 彦	京都大学

11. 公衆衛生系専門職大学院認証評価

(1) 公衆衛生系専門職大学院認証評価委員会

役名	氏名	所属名
委員長	橋本英樹	東京大学
副委員長	武林亨	慶應義塾大学
委員	飯野奈津子	日本放送協会
委員	鴨打正浩	九州大学
委員	佐藤俊哉	京都大学
委員	高橋謙造	帝京大学
委員	玉腰暁子	北海道大学
委員	土野久憲	コニカミノルタジャパン株式会社 ヘルスケアカンパニー
委員	堤明純	北里大学
委員	前田秀雄	東京都北区保健所
委員	前田光哉	神奈川県健康医療局
委員	我妻ゆき子	筑波大学
幹事	佐々木敏	東京大学
幹事	高橋理	聖路加国際大学

(2) 公衆衛生系専門職大学院認証評価分科会

役名	氏名	所属名
主査	橋本英樹	東京大学
委員	佐藤俊哉	京都大学
委員	山本光昭	東京都中央区保健所
委員	我妻ゆき子	筑波大学

12. 知的財産専門職大学院認証評価

(1) 知的財産専門職大学院認証評価委員会

役名	氏名	所属名
委員長	橋本正洋	東京工業大学
副委員長	杉村純子	日本弁理士会
委員	井内撰男	元内閣府知的財産戦略推進事務局
委員	伊藤寛	日本知的財産協会
委員	熊谷健一	明治大学
委員	早乙女周子	京都大学
委員	城山康文	日弁連知的財産センター アンダーソン・毛利・友常 法律事務所
委員	杉浦宣彦	中央大学
委員	平嶋竜太	筑波大学
委員	三浦正広	国士舘大学

13. グローバル・コミュニケーション系専門職大学院認証評価

(1) グローバル・コミュニケーション系専門職大学院認証評価委員会

役名	氏名	所属名
委員長	岩田 祐子	国際基督教大学
副委員長	築島 史恵	独立行政法人 国際交流基金
委員	五十嵐 浩司	大妻女子大学
委員	音 好宏	上智大学
委員	高石 薫子	株式会社日経HR
委員	舘岡 洋子	早稲田大学

14. デジタルコンテンツ系専門職大学院認証評価

(1) デジタルコンテンツ系専門職大学院認証評価委員会

役名	氏名	所属名
委員長	岡本 吉晴	元法政大学
副委員長	比嘉 邦彦	東京工業大学
委員	飯塚 久夫	株式会社ぐるなび
委員	生稲 史彦	筑波大学
委員	岩崎 達也	関東学院大学
委員	金 大雄	九州大学

(2) デジタルコンテンツ系専門職大学院認証評価改善報告書検討分科会

役名	氏名	所属名
主査	比嘉 邦彦	東京工業大学
委員	岩崎 達也	関東学院大学
委員	金 大雄	九州大学

15. 獣医学教育評価

(1) 獣医学教育評価委員会

役名	氏名	所属名
委員長	中山 裕之	元 東京大学
副委員長	村上 賢	麻布大学
委員	奥野 敦史	株式会社マイナビ
委員	酒井 健夫	日本獣医師会
委員	志水 泰武	岐阜大学
委員	滝口 満喜	北海道大学
委員	三角 一浩	鹿児島大学
委員	山脇 英之	北里大学

16. 歯学教育評価

(1) 歯学教育評価準備委員会

役名	氏名	所属名
委員長	羽村 章	日本歯科大学
副委員長	西原 達次	九州歯科大学
委員	荒木 孝二	東京医科歯科大学
委員	濱 昌代	日本歯科医師会
委員	横江 浩司	日本歯科企業協議会
オブザーバー	小嶺 祐子	厚生労働省
オブザーバー	成相 圭二	文部科学省

17. 大学評価研究所

(1) 大学評価研究所

役名	氏名	所属名
所長	山崎光悦	金沢大学
一般研究員	江原昭博	関西学院大学
一般研究員	大森不二雄	東北大学
一般研究員	金子元久	筑波大学
一般研究員	川嶋太津夫	大阪大学
一般研究員	雑賀高	工学院大学
一般研究員	鈴木典比古	国際教養大学
一般研究員	高田英一	神戸大学
一般研究員	鳥居朋子	立命館大学
一般研究員	夏目達也	名古屋大学
一般研究員	早田幸政	中央大学
一般研究員	堀井祐介	金沢大学
一般研究員	前田早苗	千葉大学
一般研究員	村澤昌崇	広島大学
一般研究員	両角亜希子	東京大学
一般研究員	山田礼子	同志社大学
特任研究員	漆原朗子	北九州市立大学
特任研究員	小田格	中央大学
特任研究員	黒田一雄	早稲田大学
特任研究員	島本英樹	大阪大学
特任研究員	生和秀敏	元広島大学
特任研究員	高森智嗣	福島大学
特任研究員	山本眞一	元筑波大学
特任研究員	吉本圭一	滋慶医療科学大学院大学
特任研究員	工藤潤	大学基準協会
特任研究員	田代守	大学基準協会
特任研究員	原和世	大学基準協会
特任研究員	松坂顕範	大学基準協会

(2) 大学評価研究所運営会議

役名	氏名	所属名
委員長	山崎光悦	金沢大学
委員	大森不二雄	東北大学
委員	金子元久	筑波大学
委員	工藤潤	大学基準協会
委員	早田幸政	中央大学
委員	堀井祐介	金沢大学
委員	山田礼子	同志社大学
委員	山本眞一	元筑波大学

(3) 達成度評価のあり方に関する調査研究部会

役名	氏名	所属名
部会長	早田 幸政	中央大学
部会長代理	工藤 潤	大学基準協会
調査研究員	漆原 朗子	北九州市立大学
調査研究員	黒田 一雄	早稲田大学
調査研究員	島本 英樹	大阪大学
調査研究員	高田 英一	神戸大学
調査研究員	高森 智嗣	福島大学
調査研究員	鳥居 朋子	立命館大学
調査研究員	堀井 祐介	金沢大学
調査研究員	前田 早苗	千葉大学
調査研究員	山田 礼子	同志社大学
調査研究員	吉本 圭一	滋慶医療科学大学院大学
調査研究員	田代 守	大学基準協会

(4) 効果的オンライン教育のあり方と評価基準・視点に関する調査研究部会

役名	氏名	所属名
部会長	山田 礼子	同志社大学
調査研究員	白川 優治	千葉大学
調査研究員	鈴木 克明	熊本大学
調査研究員	堀井 祐介	金沢大学
調査研究員	森田 裕介	早稲田大学
調査研究員	山本 眞一	元筑波大学

(5) 『大学評価研究』編集委員会

役名	氏名	所属名
委員長	高橋 裕子	津田塾大学
委員	生和 秀敏	元広島大学
委員	早田 幸政	中央大学
委員	堀井 祐介	金沢大学
委員	両角 亜希子	東京大学
委員	吉田 文	早稲田大学
委員	田代 守	大学基準協会
編集幹事	工藤 潤	大学基準協会

18. 共同認証評価委員会

役名	氏名	所属名
委員長	傅 勝 利	義 守 大 学
副委員長	山 崎 光 悦	金 沢 大 学
委員	木 村 彰 方	東 京 医 科 歯 科 大 学
委員	生 和 秀 敏	元 広 島 大 学
委員	横 山 研 治	立 命 館 ア ジ ア 太 平 洋 大 学
委員	王 国 明	元 智 大 学
委員	陳 維 昭	義 守 大 学
委員	高 強	国 立 成 功 大 学
委員	黄 博 治	台 湾 区 機 器 工 業 組 合

19. 正会員資格判定委員会

役名	氏名	所属名
委員長	植 木 俊 哉	東 北 大 学
副委員長	矢 島 基 美	上 智 大 学
委員	井 上 琢 智	元 関 西 学 院 大 学
委員	木 村 雄 二	元 工 学 院 大 学
委員	樽 松 明	特 定 非 営 利 活 動 法 人 構 成 機 関 認 定 機 構
委員	松 本 香	公 認 会 計 士 会 松 本 香 事 務 所
委員	山 本 幸 一	明 治 大 学

20. 広報委員会

役名	氏名	所属名
委員長	田 中 優 子	法 政 大 学
委員	小 出 和 代	東 京 都 立 校 大 学 晴 海 総 合 高 等 学 校
委員	小 林 浩	リ ク ル ト 『カレッジマネジメント』
委員	徳 永 保	帝 京 大 学
委員	林 祐 司	東 京 都 立 大 学
委員	宮 崎 あ かね	日 本 女 子 大 学
委員	工 藤 潤	大 学 基 準 協 会

21. 外部評価委員会

役名	氏名	所属名
委員長	清 水 一 彦	山 梨 県 立 大 学
委員	渥 美 元 康	東 洋 大 学
委員	長 谷 川 壽 一	大 学 改 革 支 援 ・ 学 位 授 与 機 構
委員	吉 武 博 通	東 京 都 立 大 学
委員	Chi-Yeh Yung	台 湾 評 鑑 協 会 (TWAEA)